

一般質問通告書

【第77回定例会】

多可町議会議長 清水 俊博 様

多可町議会議員 日原 茂樹 

受 領 日	番号
平成 29 年 6 月 7 日	//
午前・午後 11 時 47 分	

質問の項目及び要旨	答弁を求める者
1. ひとり親家庭支援	町長
別紙のとおり	
2. 戸田町政3期目の「実績」と今後への「課題」を問う	町長
別紙のとおり	

質 問 の 内 容

1. ひとり親家庭支援

国では、女性が輝く社会をつくることを大きな政策の1つに掲げています。全ての女性が輝く社会をつくるには、指導的地位に占める女性の割合を増やすだけでなく、母子家庭など生活が不安定な中で子育てをしながら一生懸命に働く女性に対する支援が欠かせないと思います。

また、父子家庭も最近では増えてきておりその支援が重要となっています。

ひとり親家庭への支援については、昨今の子育て問題、貧困問題、格差問題、その他が複雑に絡み合い、国を挙げて取り組むべき重要な課題です。特に、貧困や格差の問題では、母子世帯の母親の所得の低さが、マスコミなどで多く報じられています。

厚生労働省の平成25年国民生活基礎調査によりますと、ひとり親家庭については、全国で母子世帯が82万1,000世帯、父子家庭が9万1,000世帯と推計され、そのうち母子世帯の8割、父子世帯の7割が離婚を要因としております。

また、少し前の調査になりますが、厚生労働省の平成23年全国母子世帯等調査によりますと、ひとり親家庭の平均年間収入は、母子家庭では223万円、父子家庭では380万円となっています。また、就労状況では、就労母子家庭の正規職員の割合は39.4%、就労父子家庭は67.2%と、ひとり親家庭を取り巻く環境は、必ずしも好ましい状況ではなく、衣食住、さらには、子どもの教育環境においても、教育を受ける機会が十分に与えられていない状況がうかがえます。

多可町においては、低所得の家族を対象に、さまざまな支援策を実施していますが、とりわけ、配偶者のいない中で、経済的に厳しい状況のひとり親家庭には、少しでも手厚い援助を行うべきではないかと考えます。

そこで、母子家庭への支援体制について幾つかお尋ねをいたします。多可町が行っているひとり親家庭に対する支援サービスにはどのようなものがあるのでしょうか。

また、一般的にひとり親家庭による福祉関係の各種支援サービスの利用率が10%以下にとどまっているとの指摘もありますが、それらの利用率はどのようになっているのでしょうか。

その各種支援サービスは利用しやすい手続になっているのでしょうか。さらに、ひとり親家庭において、その各種支援制度を知らない人が半数に上るとの

指摘もありますが、支援サービスの情報をどのように対象者に届けているのでしょうか。

ひとり親家庭には、経済的な支援など、さまざまな支援が重要であることに鑑み、現在の支援策やひとり親が抱える諸問題について、町長の見解をお伺いします。

2. 戸田町政3期目の「実績」と今後への「課題」を問う

戸田町長は平成25年11月に無投票で当選され3期目がスターしました。

この任期の平成25年12月定例会において、今期を多可町創生の最終盤と位置づけ、持続可能な自治体として、財政基盤の確立を図ることが自分に課せられた使命であると述べられました。

多可のまちづくりとしては、「災害に強い安全・安心なまちをつくります」「高齢者や障害者の皆さんの必要な福祉を守ります」「婚活、定住、子育て、教育に力を注ぎます」「産業、雇用の創出に地域内経済循環を加えます」「男女共同参画を促進し、人権文化を浸透させます」「地域特性を共有化し、町名バリューをアップさせます」「民意を取り入れ、行政経営改革を断行します」の7つの政策を掲げられましたが、この政策はどこまで実現できたのでしょうか。財政基盤の確立は十分にできたのでしょうか。

また、地方創生、多可町創生には心血を注いでこられたと思われませんが、町の未来ビジョンは十分に描けたのでしょうか。

この4年間で振り返り以下のことを町長にお尋ねします。

- ① 安心・安全な町づくりはできたか。
- ② 行政改革と財政再建について将来への目途はついたのか。
- ③ 多可町のトップセールスマンとしてどんなことに取り組んできたか。そして、その成果は。
- ④ 教育環境は充実したか。
- ⑤ 職員が働きやすい職場環境を整え、役場を一つにまとめ、職員一丸となって住民サービスの向上が図られてきたか。
- ⑥ 今までどのような政策に対して強力なリーダーシップを発揮してきたか。

戸田町政となり3期目も残り6ヶ月となりました。「多可町に安心と信頼の絆をつくる！」のスローガンのもと、行財政改革ならびに社会資本の整備に取り組んでおられる中、庁舎も建設途中、ごみ焼却場の新たな建設、多可消防出張所建設と取り組み半ばの重要な事業も数々あり、道半ばであると思われま

す。
今年11月に予定されている町長選に4期目をめざし出馬をされるのか決意を伺います。